

第5学年 総合的な学習の時間 学習指導案

指導者 松山市立久枝小学校 三浦 智子

1 単元名 「住み続けられるまちづくり～未来に向けてできること～」

2 単元の目標

地域の伝統や現状、特色について調べる活動を通して、地域の良さや課題、実社会との関わりに気づき、住み続けられる町づくりに向けて持続可能な取組を考えるとともに、地域の一員として地域をより良くするための活動に主体的・協働的に参画しようとする態度を養う。

3 単元の評価規準

(ア)知識・技能	(イ)思考・判断・表現	(ウ)主体的に学習に取り組む態度
① 地域の良さと課題を見付けている。 ② 現状や環境を保全する人々の願いや努力、工夫を知ることを通して地域の未来像と自分たちの生活との関わりに気付いている。 ③ 住み続けられる町づくりの実現に向けた持続可能な取組や方法を理解している。	① 課題を解決するために必要な情報を適切に収集し、整理・分析する。 ② 様々な立場の人の立場に立って物事を関連付けたリ、考えを広げたりする。 ③ 学んだことを相手に分かりやすく表現する。	① 地域の一員として、主体的に課題を解決していこうとする。 ② 異なる意見や他者の考えを尊重しながら協働的に課題を解決していこうとする。 ③ 課題解決に向けて、自分にできることを実践しようとする。

4 指導観

本校は、地域との関わりに重きを置いた「ふるさと久枝」を軸とした学習活動を展開している。2年生では、地域の伝統行事である「どんど焼き」を、公民館の協力のもと一緒に体験する。3年生では、地域の施設や特徴、人材を探る活動として「町たんけん」や「名人さんを探そう」を社会科とも関連させて行っている。4年生では、地域伝統の行事である「川狩り」を、地域のまちづくり協議会の協力のもと、模倣して行っている。

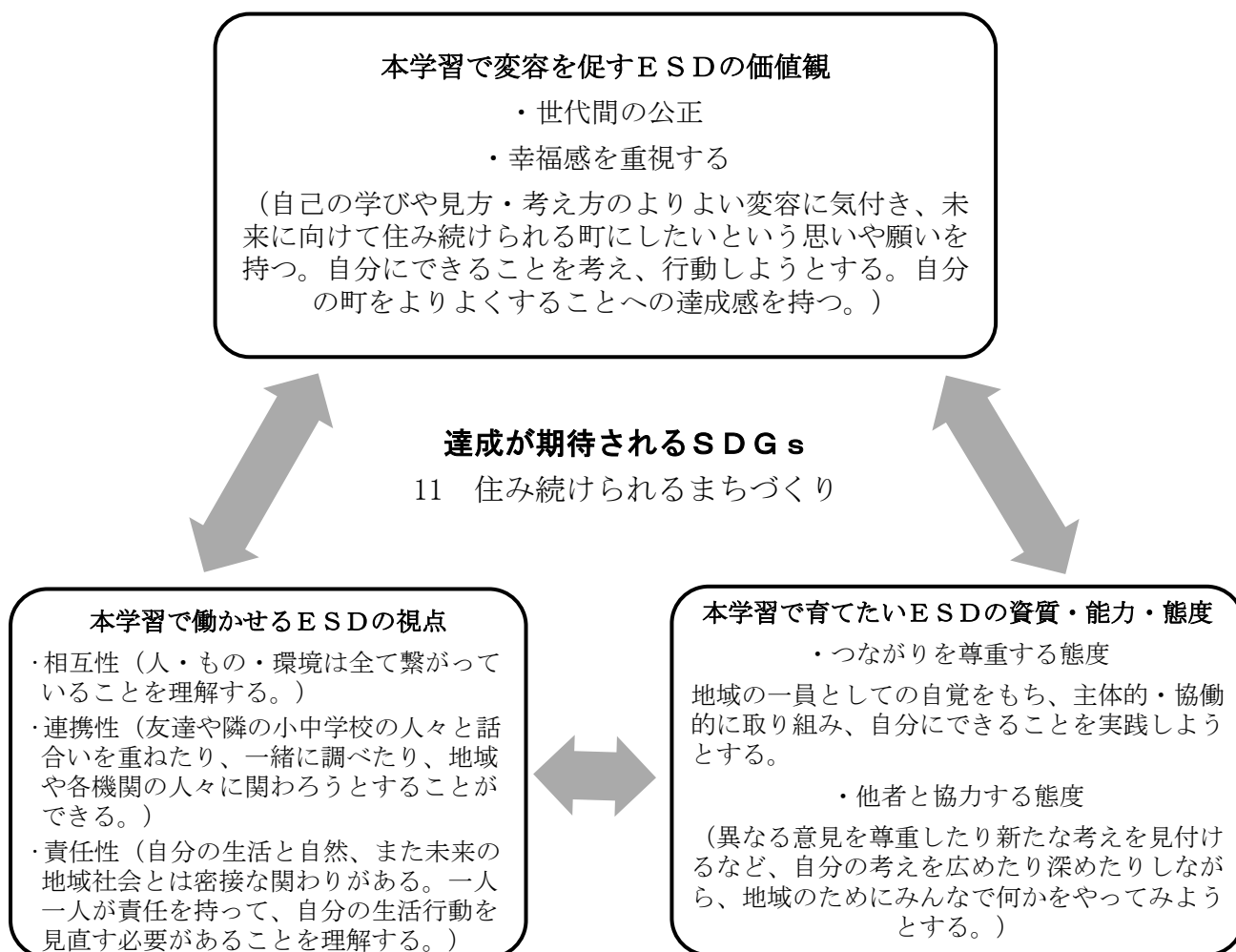
また、本校では、同じ中学校区で地域を活性化するための小小・小中連携の取組を以前から行っている。平成27年からは、潮見小・鴨川中と「3校子ども会議」を開き、地域の良さや課題を出し合いながら、いろいろな自治的な活動に取り組んでいる。令和4年度までには、「いじめ0宣言」を考えたり、中学生が小学校に来て挨拶運動をしたりした。そして本校からは、運営委員や5年生が地域をきれいにするための「ごみ0運動」を提案し、道路や川にごみを落とさないこと、コロナ禍でできない町内クリーン活動の代わりに校内でクリーン活動をすること、などを行ってきた。月に1度はオンライン会議を開くなど継続してきたことで、子どもたちには「つながっている」「一緒に頑張っている」という意識が芽生えている。

本単元の導入として、国語科「町じまんをしよう」の学習で、潮見小学校の5年生から「自分たち

の地域じまん」を紹介してもらおう。隣の地域にあるたくさんの「宝（歴史や環境、人材など）」について知った子どもは、自分たちの地域の自慢すべき「宝」は何か考えることで、普段目にしていない地域を見つめ直す。そこで出された子どもの思いから、単元構想を広げていく。

次に、地域の「宝」であると思うものがどうして「宝」だと思うのか、地域を大切に思う気持ちを共有する。そして、それをどうしていきたいか、「大切に守っていく」「引き継いでいく」「広げていく」など、児童の思いに沿って学習活動を広げていきたい。そこから自分達にできることを、過去の実践などを参考にしながら柔軟に取り入れ、成果をまとめていく。場合によって専門機関や地域の人材、近隣の中学校の教員などの協力を募り、大人の力を借りることを通して、大人を巻き込んで活動を広げていくことが実際に地域社会を動かすことにつながることに気付かせたい。これらの活動を通して、地域づくりに貢献できたという達成感をもたせたい。さらに、今後自分たちはどのように行動していけばよいのだろうということを考えることを通して、地域の一員としての自覚と意欲をもたせたい。

5 ESDとの関連



6 単元の指導計画（全 52 時間）

小単元名	学習活動	知	思	態	評価方法
1 町の良さと課題を見付けよう。	<ul style="list-style-type: none"> 潮見小の「町じまん」を聞き、自分達の町にはどんな良さがあるのか考える中で、地域に長年続く伝統行事や地理的な特色から課題を見付ける。 	①			<ul style="list-style-type: none"> 発言内容 ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 地域の良さや課題について話し合い、地域の一員としてどうしていくべきか考える。この単元の最後にはどんな姿を目指したいのか考え、自分たちで目標を思い描く。 			①	<ul style="list-style-type: none"> 発言内容
	<ul style="list-style-type: none"> 全国・世界各地の小中学生の実践を見て、自分達にもできそうな活動の見通しをもつ。 		②		<ul style="list-style-type: none"> ワークシート
2 地域のために自分たちにできることを考えよう。	<ul style="list-style-type: none"> 地域探検をして、課題を見付ける。 	①			<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 探検から気付いたことやさらに調べたいことなどからテーマを決めて、さまざまな方法で必要な情報を収集する。 (生き物の生態、川の構造、伝統行事、川のごみ・水質) 		①	②	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察 ワークシート
	<ul style="list-style-type: none"> 調べて集めた情報を整理・分析し、分かりやすく伝えるためのまとめ方を考えたり、やってみたいと思ったことを実践したりする。 	②		③	<ul style="list-style-type: none"> 行動観察
	<ul style="list-style-type: none"> 潮見小との情報交換会を開き、自分達の地域の良さや課題について伝えたり、アドバイスをもらったりしながら今後の活動へのヒントを得たり、同じ校区をよりよくしようという思いを広げ、一緒に活動する仲間を増やそうと働き掛けたりすることを体験する。(本時) 		③	②	<ul style="list-style-type: none"> 発言内容 行動観察 ワークシート
3 自分たちにできることを実践しよう。	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会でもらったアドバイスを参考にしながら、地域のクリーン活動を行うなど、自分たちにできることを実際に行うための計画案を立てる。(鴨川中学校の教員や公民館、市の河川課、卒業生、大学生ボランティアなどにアドバイスをもらう。) 計画案を基に、自分たちが考えた実践を実行する。 	③		③	<ul style="list-style-type: none"> 発言内容 ワークシート
4 実践を振り返ろう。	<ul style="list-style-type: none"> 実践やこれまでの学習を通しての成果や自分の考えの変容を振り返り、次の学習課題を立てる。 		②		<ul style="list-style-type: none"> ワークシート

7 本時の指導

(1) 目標

これまでに学んだことや考えたことを、相手に分かりやすく表現することを通して、異なる意見や他者の考えを尊重しながら協働的に地域の課題を解決していこうとする。

(2) 準備物 発表資料、タブレット、プロジェクター、ワークシート

(3) 展開

学習活動	予想される子どもの意識の流れ	○指導上の留意点（評価）		
<p>1 自己紹介をする。</p> <p>2 前時までの学習を振り返り、学習課題を持つ。</p> <p>3 久枝小の子どもが潮見小の子どもにプレゼンする。</p>	<p>・これまでの交流のように、今回も一緒に考えていける仲間がいて、うれしいな。</p> <p>・1学期、潮見の「宝」を紹介してもらったね。</p> <p>・自分たちの地域の「宝」も自慢したいな。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>みんなで地域をより良くするための方法について考えよう。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0; text-align: center;"> <p>学習発表会をしよう。</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>(久枝小) 学んだことを潮見っ子に分かりやすく伝え、ヒントになる意見をもらおう。</p> </td> <td style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>(潮見小) 久枝っ子のプレゼンを見たり聞いたりして、良いと思った点や改善点を伝えよう。</p> </td> </tr> </table> <p>○ 川のはたらきチーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川と人の生活とはこんなにも関わりがある。みんなつながっているんだね。 <p>○ 生き物・水質チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川は人間だけのものではない。たくさんの生き物が集まる川になったらいいな。 <p>○ ごみ0チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごみは一度拾っても、どんどん流れてくる。もっと持続可能な活動はないかな。 <p>○ 川狩り・伝統チーム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伝統を引き継ぐには地域の人みんなの協力が必要だね。大切に守っていこう。 	<p>(久枝小) 学んだことを潮見っ子に分かりやすく伝え、ヒントになる意見をもらおう。</p>	<p>(潮見小) 久枝っ子のプレゼンを見たり聞いたりして、良いと思った点や改善点を伝えよう。</p>	<p>○ 記録写真を見せることで、これまでの交流の様子を振り返らせるとともに、本時の課題への意識を高める。</p> <p>○ 単なる地域の自慢に留まらず、住み続けられるまちづくりに向けて自分たちにできることは何かという視点をはじめにおさえておくことで、活動の軸がぶれないようにする。</p> <p>○ 久枝小の子どもは自分の担当の場所で発表をする。潮見小の子どもは、小グループで自由に各ブースを順番に回る。各グループにそれぞれ小・中の担当の教師が付き、適宜助言や問い返しをすることで、話合いの活性化を図る。</p> <p>○ 発表資料の提示の仕方や見せ方を工夫することで、これまで学んできたことや考えたことが相手に分かりやすく伝わるようにする。（発言・発表資料）</p> <p>○ 発表者側も聞く側も小グループに分かれて交流させることで、子ども一人一人の表現の機会を保障する。</p> <p>○ 子どもからの意見が出にくい場合には、教師が助言や問い掛けをすることで活発な意見交流ができるようにする。</p> <p>○ 話合いの中で気付いたことや考えたことをワークシートに書き残すことで、次の活動へ生かすことができるよ</p>
<p>(久枝小) 学んだことを潮見っ子に分かりやすく伝え、ヒントになる意見をもらおう。</p>	<p>(潮見小) 久枝っ子のプレゼンを見たり聞いたりして、良いと思った点や改善点を伝えよう。</p>			

<p>4 感じた 事や、さ らに取り 組んだら よいこと などを話 し合う。</p> <p>5 本時を 振り返 り、今後 の活動の 見通しを 持つ。</p>	<p>・自分たちにできることには限界があるよ。 大人の助けも借りないと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>地域の未来に向けて、これからどのように 行動していきたいか話し合おう。</p> </div> <p>・一緒に川沿いのごみ拾いをしたいな。 ・子ども会議で、5年生の取組を紹介して、校 内にも広げたいな。 ・今までに教えてもらった人たちに、いい報告 がしたいな。 ・小さなことでも、未来に向けてできることは あるはずだ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>今日の学習を振り返ろう。</p> </div> <p>・たくさんの人に見てもらうことで、自信がつ いたよ。これからも頑張りたい。 ・自分にはなかった発想をもらうことができ 良かった。つながりって大事だな。 ・今日もらったアドバイスから、次の計画を立 ててみよう。</p>	<p>うにするとともに、異なる意見や新た な考えを大切にする姿勢を持たせる。</p> <p>◎ 自分たちの地域をより良くするため に、自分にできることを考えている。 (発言内容・ワークシート)</p> <p>○ 本時の学習を振り返ってワークシー トに内容や感想を書き、それを発表し 合うことで、次時からの活動について 自分の考えを持たせる。</p>
--	---	--

5年 総合的な学習の時間「住み続けられるまちづくり～未来に向けてできること～」(全 52 時間)

(潮見小との町じまん交流会)
自分たちの町の「宝」を守り伝えていこう!

(潮見小・鴨川中との連携)
自分たちの町をよりよくしていこう!

私たちの町の「自慢」「宝」は何?

伝統行事「川狩り」

そばを流れる久万川など、
豊かな自然

親切な地域の
人々

伝統行事を体験
できる学校

川があると、町にどんないいことがある?

- ・生活用水や農業用水に利用できる・川に関する行事ができる
- ・自然が豊かになり、癒やされる・生き物のすみかになる
- ・海へ水を流すため、町を水害から守る治水の役割をしてくれる

他の地域の取り組みを参考にしてみよう

(全国各地のESD実践)
自分たちにもこれならできそう!

「宝」を守るために、自分達にできることは何だろう?

久万川現状は?久万川探検に行こう!

どんな生き
物が住んで
いるのかな。

ごみはどこか
らくる?どうや
ったら減らせる?

きれいな
川になって
ほしいな。

川のこ
とを、もっ
と知り
たいな。

地域の人の努力で、伝統は
続いているんだな。

自分たちも生物調
査してみたい。

水脈はどこから?
どこへつながる?

他の地域はど
うなんだろう?

伝統を引き継
ぎたい。もっ
と詳しく調
べて、他の地
域に発信したい!

課題を見付けて調べよう

生物・水質調査

ごみ

川のはたらき

伝統・川狩り

出前授業

地域人材

どうやったら分かり
やすく伝えられるかな。

発表&情報交換会をしよう!

潮見小との
交流会

川の水質と生物多様性は深く
関係しているよ。

川の汚れの原
因は、ごみだけ
ではないよ。

水の恵み
が生活を豊
かにしてく
れる。川の汚
染は生活に影
響する。

高齢化によっ
て祭
が減少してい
るよ。

川をきれいに
する良さを
伝えたい!

ごみを拾う
だけでなく、
作り出さない
ことも大切。

川狩りを復
活させたの
は、簡単なこ
とではない。

鴨川中教員から
の助言や評価

町の「宝」を守るために、私たちは今後どのように行動していけばよいだろう?

川の掃除を
したい。
ごみ0運動も
続けたい。

ポスターを
作って近く
の店に貼っ
てもらおう。

ガイドブック
を作って公
民館の人に
見てもらおう。

HPIに特設
ページを作
ろう。

自分たちの町を大切に思
う人が増えるといいな。自分
から進んで行動していこう。

これからもこの活動が続
いてほしいな。来年の5年生
にも伝えていこう。

昔から多くの人の思いがこ
められていて、自分たちが
その思いを受け継いでいる
んだな。

自分にも、町をよくする力がある!みんなで続けていこう!